自然と健康を科学する 漢方のツムラ

ROHTO

Fujisawa astellas Leading Light for Life

宇陀市薬草プロジェクト

奈良県宇陀市薬草協議会（事務局　宇陀市商工産業課）

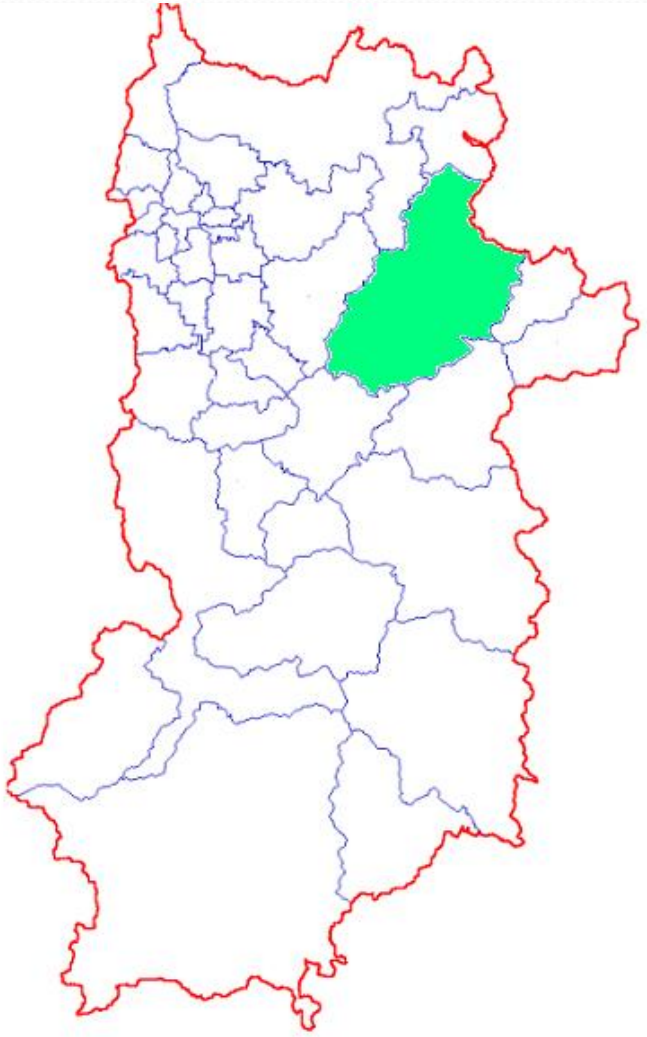
宇陀市について

人　口：29，363　人

世帯数：12，890　世帯

面　積：247．62　㎢

（令和2年9月1日現在）



【推古天皇時代の薬狩り　星薬科大学所蔵（東京都）】

【森野旧薬園】

　享保14年（1729年）、当時では唯一の私園として開設された。民間としては日本最古の薬草園であり大正15年に国の史跡に指定されている。

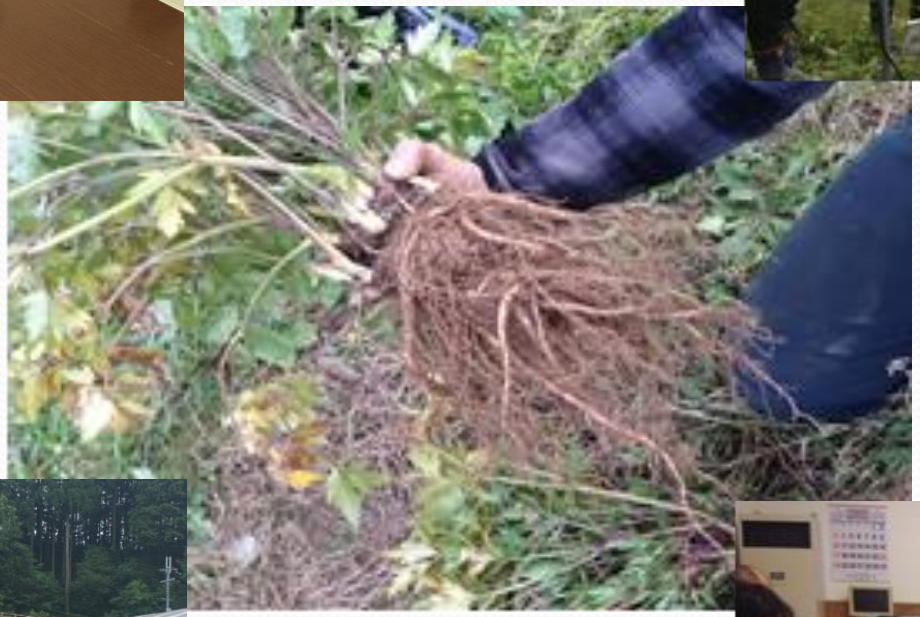
自然と健康を科学する 漢方のツムラ

ROHTO

Fujisawa astellas Leading Light for Life

歴史的背景や宇陀の特色を生かした地域づくり

薬草プロジェクト始動　H24年12月～



薬草栽培研修参加　H25年4月～

1）桜井コース
場所：奈良県桜井市
作物：シャクヤク、トウキなど

2）下市コース
場所：奈良県吉野郡下市町大字下市
作物：トウキ、アマチャなど

3）宇陀コース
場所：奈良県宇陀市大宇陀
作物：ボタン、ジオウなど

試験栽培始動（大和トウキ） H25年4月～

圃場準備の為除草。

13/04/01 研修棟横(ヤマトトウキ)

堆肥の施肥。

13/04/01 研修棟横(ヤマトトウキ)

堆肥の施肥。

13/04/01 研修棟横(ヤマトトウキ)

トラクターで耕起。

13/04/01 研修棟横(ヤマトトウキ)

管理機で畝立て。

13/04/02 研修棟横(ヤマトトウキ)

レーキで畝の整地。

13/04/02 研修棟横(ヤマトトウキ)

除草後。

13/08/02 1-D(ヤマトトウキ)

センサー設置作業中です

13/08/13 研修棟横(ヤマトトウキ)

13/08/13 研修棟横(ヤマトトウキ)

13/08/13 研修棟横(ヤマトトウキ)

ICT設置中。

13/08/13 研修棟横(ヤマトトウキ)

ICT設置中。

13/08/13 研修棟横(ヤマトトウキ)

軟腐病発生株撤去。

13/10/15 研修棟横(ヤマトトウキ)

13/10/15 研修棟横(ヤマトトウキ)

除草前。

13/10/18 研修棟横(ヤマトトウキ)

キアゲハ幼虫発生。

13/10/18 1-A下(ヤマトトウキ)

除草、虫取り後。

13/10/21 研修棟横(ヤマトトウキ)

除草前。

13/10/21 1-A下(ヤマトトウキ)

1-Dから研修棟横へ採種用株移植。

13/12/24 研修棟横(ヤマトトウキ)

1-Dから研修棟横へ採種用株移植。

13/12/24 研修棟横(ヤマトトウキ)

湯もみ用お湯作成中。

14/3/19　山口農園内(ヤマトトウキ)

70℃のお湯で2時間

14/3/19　(ヤマトトウキ)

14/3/19　(ヤマトトウキ)

14/3/19　(ヤマトトウキ)

新たな栽培方法の検討

新技術への取り組み

トウキは、通常育苗期間が１年ですが、ビニールハウスで育苗することにより、育苗期間を3ヶ月程度に短縮することが可能になりました。

○育苗短縮

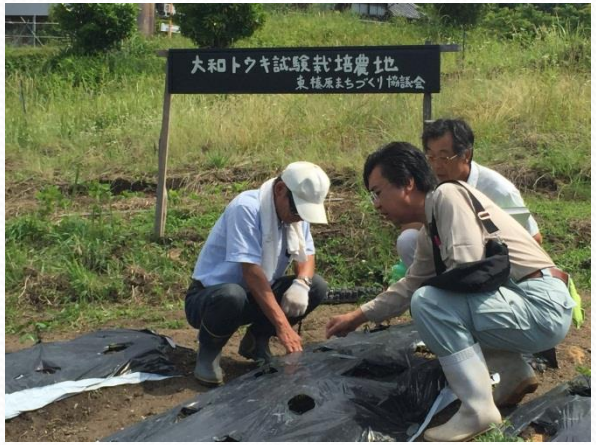
○　白黒マルチでの栽培

薬草栽培説明会　H26年10月　（栽培希望者48名参加）

薬草栽培研修会　H26年12月　（大和当帰掘り起こし等・栽培希望者25名参加）

薬草栽培本格始動　H27年4月～

市内35名が栽培



森山農林水産大臣視察 （大和トウキ圃場） H27年12月

大和トウキ根の買い取り　H27年12月

１，057キロ収穫

大和トウキ根の買い取り　H29年1月

2,885キロ収穫

１年目（H25）：薬草試験栽培

２年目（H26）：薬草試験栽培、薬草苗の確保

３年目（H27）：大和トウキ　市内３５名が栽培開始

４年目（H28）：大和トウキ　市内７０名が栽培開始

５年目（H29）：大和トウキ　市内８０名が栽培開始

６年目（H30）：大和トウキ　市内８０名が栽培開始

７年目（R１）：大和トウキ　市内８０名

セネガ栽培開始

今年度：大和トウキ　市内８０名が栽培開始

根の収穫　湯もみ作業　調整作業　出荷

大和トウキ根の湯もみ、乾燥　H28年3月

延べ日数　4日間

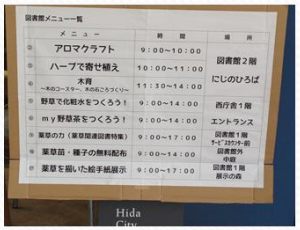
大和トウキ根の湯もみ、乾燥　H29年3月

延べ日数　7日間

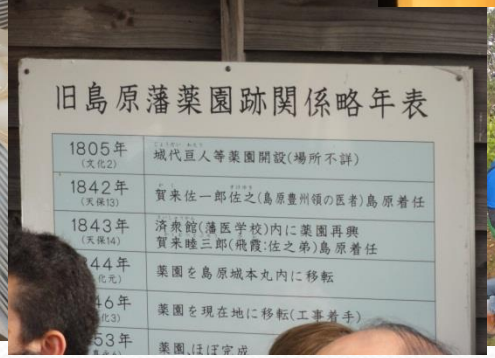
～薬草PR関係～

奈良県漢方シンポジウム参加・視察　H25年11月

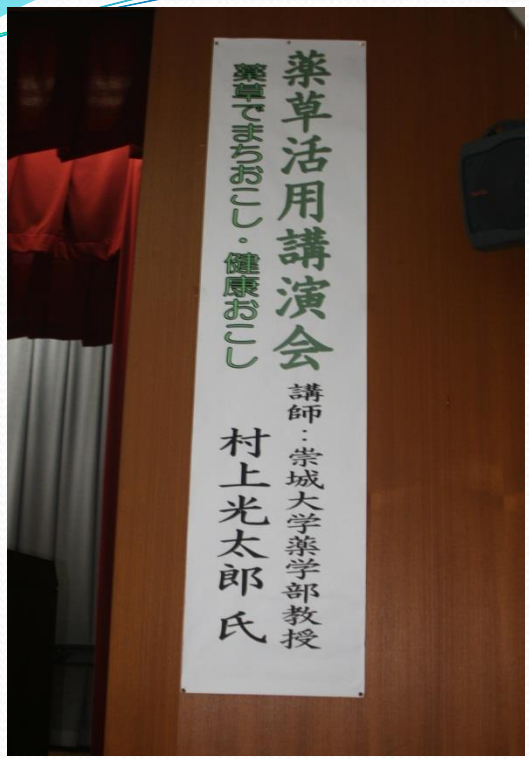
第3回全国薬草シンポジウム参加・視察　H26年5月　岐阜県飛騨市



第4回全国薬草シンポジウム参加・視察　H27年11月　長崎県島原市



宇陀市薬草活用講演会開催　H26年7月　（市民300名の参加）



宇陀市薬草活用講演会＆薬草めぐり開催　H27年7月　（市民400名の参加）

薬草活用ビデオ上映会　H28年10月

薬草文化祭　H29年10月

第7回　全国薬草シンポジウム　H30年10月

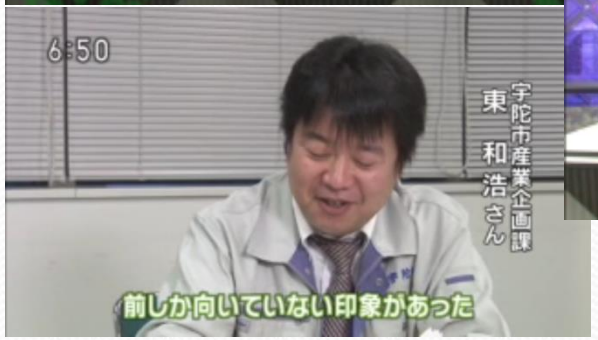
DsjMYWm3

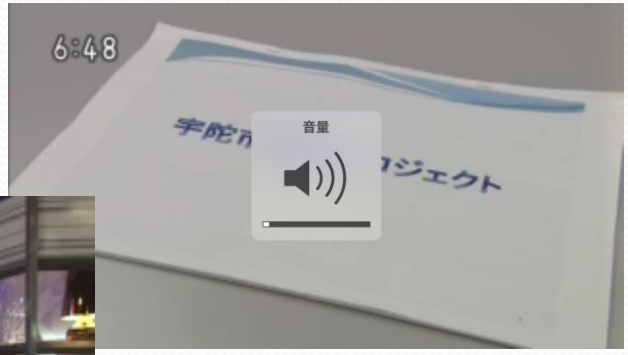
全国 薬草シンポジウム 2018 in うだ

全国 薬草シンポジウム 2018 in うだ

第7回 全国薬草シンポジウム 2018 in うだ
ワークショップ 薬草ボールづくり

TV ぐるっと関西 ・ならナビで紹介　H27年4月





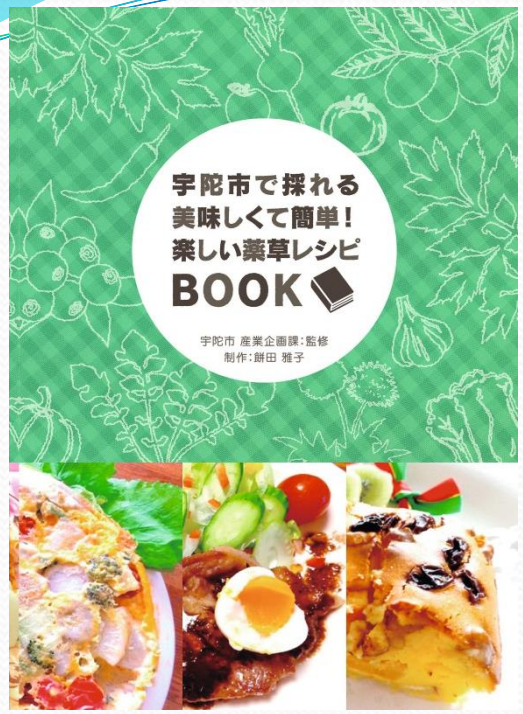
4/8(水) ※4/10「ぐるっと関西おひるまえ」でも放送予定！	総合テレビ (リモコン１チャンネル) ☆奈良のみ	ならコレ! NARA・COLLECTION “薬草カフェ”で 宇陀の魅力再発見！	飛鳥時代に薬狩り（薬草採取）が行われたと「日本書紀」に記されている宇陀市では、３年前、“薬発祥の地”として町おこしをしようと“薬草プロジェクト”を立ち上げました。農家の山口武さん（61）は、健康増進を目指す取り組みに賛同し、宇陀市の薬草の魅力を広めようとプロジェクトに参加しました。試行錯誤を重ねながら３年がかりで栽培方法を確立してきた山口さん。現在は大和トウキを始め数種類の薬草を栽培するほか、先月末には、自身が栽培した有機野菜と組み合わせた料理を提供する“薬草カフェ”を開きました。“薬草の町”として地元・宇陀市を活気づけようと奮闘する山口さんの思いをお伝えします。

宇陀市薬草料理教室開催（第一回） H26年8 月　　（食推30名の参加）

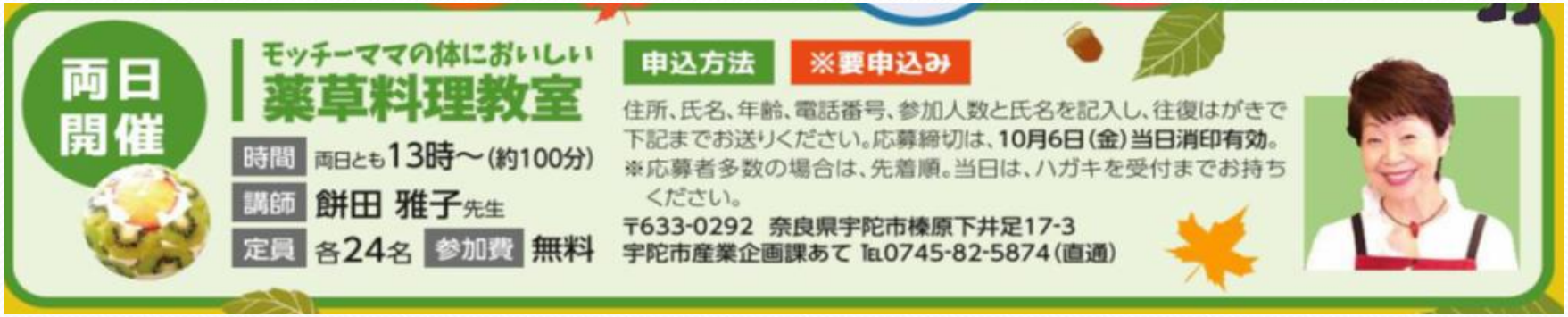
宇陀市薬草料理教室開催（第二回） H26年11月 （食推25名の参加・ロート製薬見学）

薬草料理クッキング　テレビ収録(自主放送)　H27年8月

薬草料理レシピ本発行　H28年3月



薬草料理教室　H29年10月



薬草カフェ開業　H27年3月オープン

地域経済循環創造事業交付金を活用した事業

店舗
日本最初の薬猟（くすりがり）が宇陀の「阿騎野」である。そこには、万葉歌人の柿本人麻呂の歌碑が立つかぎろひの丘ある。
当レストランはそのかぎろひの丘の裾にあり、薬猟の 舞台となった場所や大宇陀の集落の背後に高見山系が望め、暁には刻々と様子が変わる茜色の空が楽しめる。
近くの大宇陀松山地区には、日本最古の私立の薬草園「森野旧薬園」や、旧藤沢薬品の生家を利用した薬の博物館「薬の館」が立地している。

ヒルトコcafe

薬草料理マップ作成　H30年10月

宇陀松山地区周辺
薬草観光／薬草料理店のご案内

①道の駅「宇陀路大宇陀」

宿場町をイメージしたドライブイン的な要素を兼ね備えた施設です。施設内には、休憩所や地元物産販売コーナーがあり、大和当帰の粉や当帰葉の販売もしています。そのほか会議室、レストラン、足湯もあります。
●営業時間 8:00～19:00（物販）※休憩所、トイレは24時間オープン。※レンタサイクル（10台）9:00～17:00 ●奈良県宇陀市大宇陀拾生714-1 ☎事務所0745-83-0051 ☎直売所0745-83-1300 ☎レストラン0745-83-3715

②大願寺 薬草料理

織田家の祈願所の歴史がある大願寺では、薬草や宇陀の名産である吉野葛を使った精進料理が頂けます。胡麻豆腐・葛の刺身・薬草てんぷら・白和え・花の酢の物・煮米ご飯が好評です。（時節により内容が変わることがあります）
●営業時間11:30～14:00【予約制】●定休日：不定休 ●奈良県宇陀市大宇陀拾生736 ☎0745-83-0325

③酒蔵カフェ（久保本家酒造）

江戸時代に建てられた酒蔵で、大和当帰を使ったランチを食べながら、造り酒屋ならではの雰囲気が楽しめます。お酒のほか粉や酒粕を使ったドリンクやスイーツなどがあります。
●営業時間11:00～16:00 ●定休日：月～水曜日（祝祭日は営業、季節により変更することがあります。）●奈良県宇陀市大宇陀出新1834（久保本家酒造内）☎0745-83-0010

④松山地区まちづくりセンター「千軒舎」

台格子、虫籠窓、煙出しを備えた伝統的な町家で、以前は、薬屋、歯科医院として使われていた建物を平成15年に改修した施設です。かつて松山町が「宇陀千軒」と呼ばれるほどの賑わいがあったことから「千軒舎」と名づけられました。地域のまちづくりの拠点や情報発信、見学者への便宜施設として利用されています。
●開館時間9:00～17:00 ●休館日12／29～1/3 ●奈良県宇陀市大宇陀拾生1846 ☎0745-87-2274

⑤森野旧薬園【国史跡】森野吉野葛本舗

享保14年（1729）、当時では唯一の私園として開設された森野旧薬園は、民間としては日本最古の薬草園であり大正15年に国の史跡に指定されています。園内には約250種類の薬草木が四季折々に薬園者の目を楽しませてくれます。
●開園時間9:30～17:00（16:30までに入園）●定休日：不定休・年始1/1～1/3 ●入園料：300円 ●奈良県宇陀市大宇陀上新1880 ☎0745-83-0002

⑥件―kudan― 大和牛丼の店

地元で育った大和牛と地元で醸造された醤油でじっくり作り、吉野葛で仕上げた丼をはじめ、大和当帰の定食、大和当帰の一品、大和当帰炒飯などが町並みを眺めながら頂けます。地元野菜を使った定食には手作りの豆腐も付いています。
●営業時間11:00～16:00 ●定休日：月～水曜日（祝祭日は営業）●奈良県宇陀市大宇陀上新1938-1 ☎0745-83-2680

⑦料理旅館 今阪屋

葛刺しや胡麻豆腐に自家菜園でつんだ薬草の天ぷらなどの今阪屋名物の薬草料理をはじめ、新メニューの薬草バーガー、当帰ジュレがあります。また、鴨・猪・魚の阿騎野鍋、万葉の時代に食されていた鹿や雉等現代風にアレンジした薬タンパク低カロリーのヘルシーなジビエ料理もあります。
●奈良県宇陀市大宇陀中新1975 ☎0745-83-0062

⑧歴史文化館 薬の館

旧街並みに残る江戸時代末期の建物で、薬問屋を商っていた（1806年～）細川家住宅を修補した歴史文化館です。薬に関する品々や町の歴史、文化に関するものなどを展示しています。
●開館時間10:00～16:00 ●休館日：月・火曜日及び12/15～1/15 ●入場料：大人300円 ●奈良県宇陀市大宇陀上2003 ☎0745-83-3988

⑨薬草レストラン ヒルトコカフェ

かぎろひの丘万葉公園の近くに古民家を改装し、開放感とインテリアにこだわったくつろぎの空間を満喫できるカフェがあります。メニューは、身近な薬草や新鮮な地元野菜をたくさん使ったランチやお茶、デザートなどがあります。
●営業時間 11:00～16:00 ●定休日：水曜日・不定休
●奈良県宇陀市大宇陀中庄129 ☎0745-88-9409

⑩かぎろひの丘万葉公園 薬猟りの郷

日本書紀には、推古天皇が（西暦611年）ここ宇陀地方で薬狩りをされたという記述があります。園内には、当地で行われた薬狩りの壁画や万葉植物の植栽、万葉の歌人・柿本人麻呂が当地で詠んだ歌碑があります。
●奈良県宇陀市大宇陀迫間25

⑪大宇陀温泉あきののゆ 薬湯

「やわらかなぬめり」のある良質の天然温泉が好評の日帰り温泉。美人の湯として親しまれています。温泉プールをはじめ、塩サウナ、電気風呂・薬湯・露天風呂等の浴槽が楽しめます。
●あきののゆ営業時間 10:00～21:00（受付は20:30まで）●休館日：毎週木曜日（4月、8月は無休）●農家レストラン営業時間 11:30～21:00（土日祝は11:00～21:00）オーダーストップ 20:00
●奈良県宇陀市大宇陀拾生250-2 ☎0745-83-4126

飛鳥時代から続く薬草のまち 宇陀市

宇陀市と薬草の関係は飛鳥時代にまでさかのぼります。

日本書紀には、推古天皇即位十九年の年（西暦611年）に宮中行事として薬狩りを菟田野（現在の宇陀市大宇陀地域）で行ったと記録されています。これは、日本最古の薬草採取の記録といわれています。

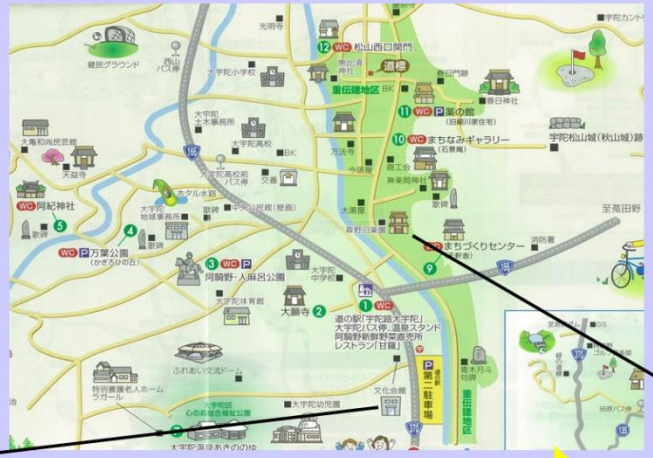
奈良県広報
H31年5月号

薬猟の壁画視察(星薬科大学)　H27年1月

設置場所（案）

車で10分

2．宇陀市文化会館



徒歩３分

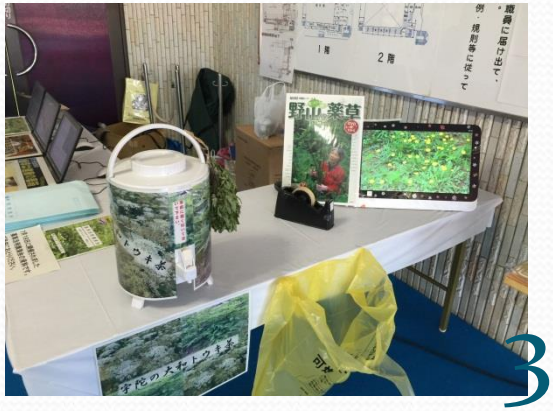
4．薬の館

徒歩４分

薬狩り、鹿茸狩り　レプリカ設置　　H28年3月

星薬科大学本館内壁画

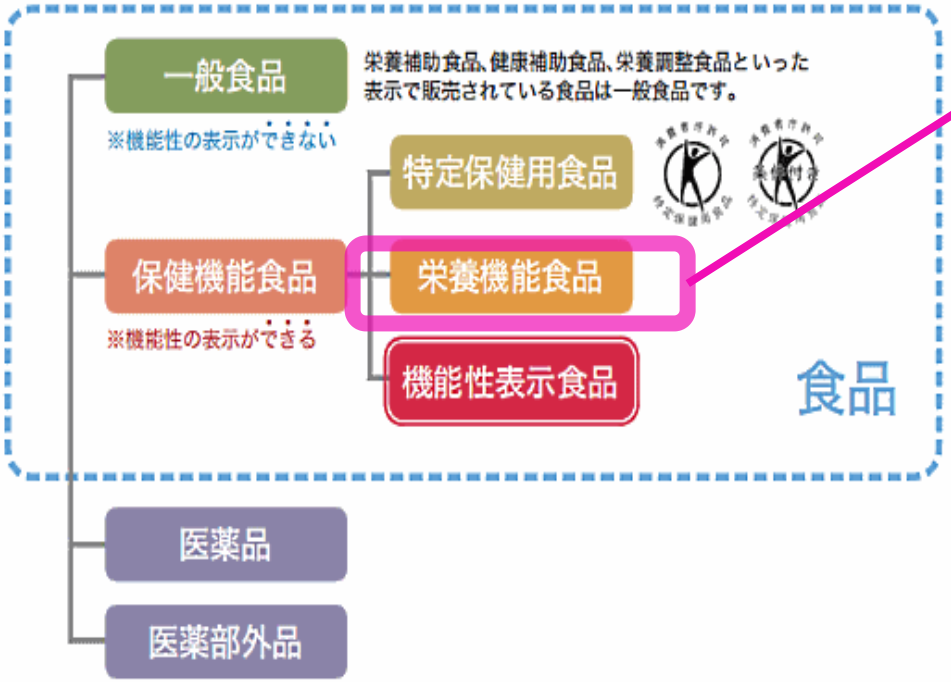
各種イベントで薬草の紹介



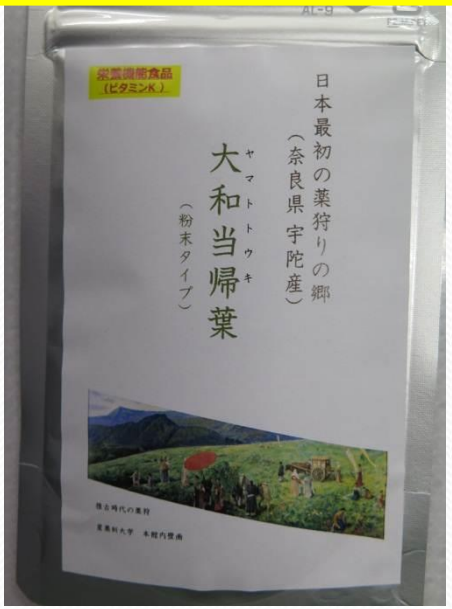
～販路開拓～

生産者の所得向上

機能性表示食品・栄養機能食品　取得事業



栄養機能食品



付加価値を付け高く売ることが可能！！

トウキ葉の最大限利用

葉を加工販売することで、生産者からの買取り価格の向上を図る。

６次産業の推進

■新たなる商品化

奈良県宇陀市

大和当帰葉飴

～薬草を活用したまちづくり～

トウキはセリ科の多年草で、根は、漢方薬「当帰」として処され、主に女性特有の症状に対する効果が高いとされています。葉にはセロリのような強い香りがあり、生では食べにくいため、天ぷらにしたり、煮出してハーブティーや香草としても利用されています。

商品ラインアップ

【大和当帰フレグランス】

15ml・5,600 円（税抜）

【大和当帰葉精油】

2 ml・ 7,500 円（税抜）
5 ml・17,000 円（税抜）

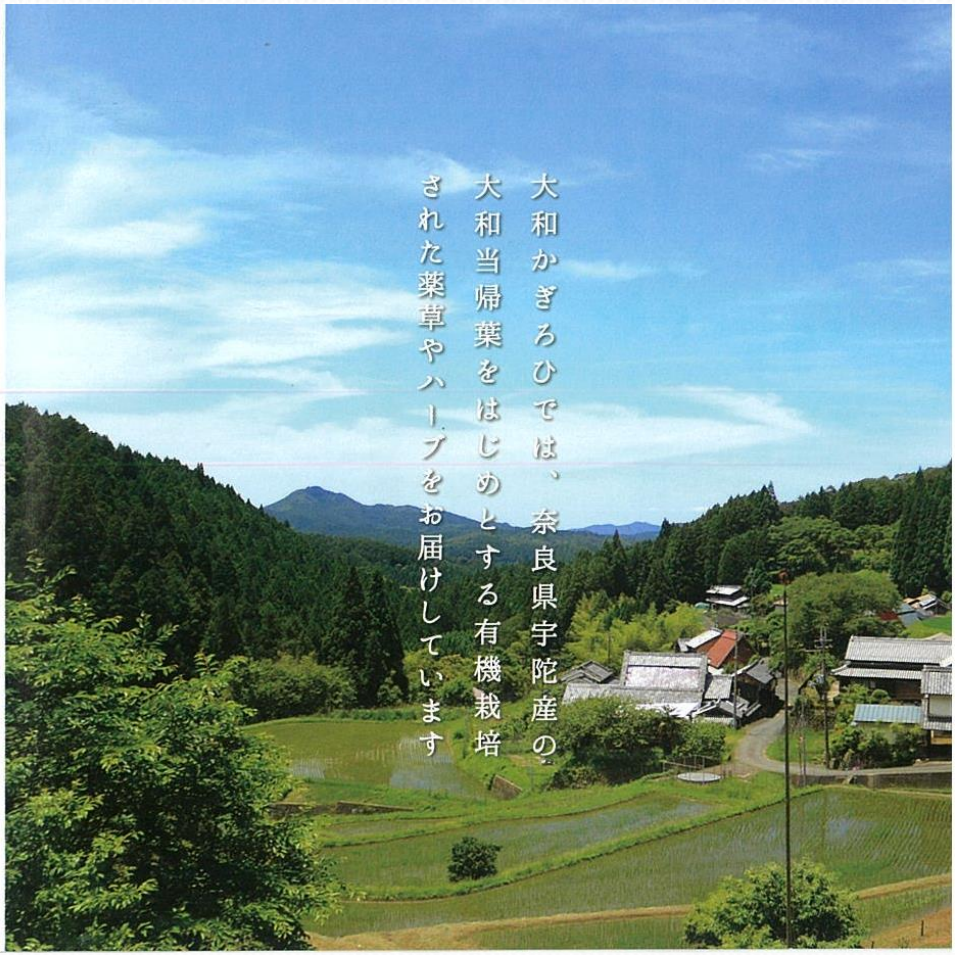
【大和当帰葉茶】

乾燥 5パック入り・650 円（税抜）
焙煎 5パック入り・650 円（税抜）

【入浴用・大和当帰とよもぎ】

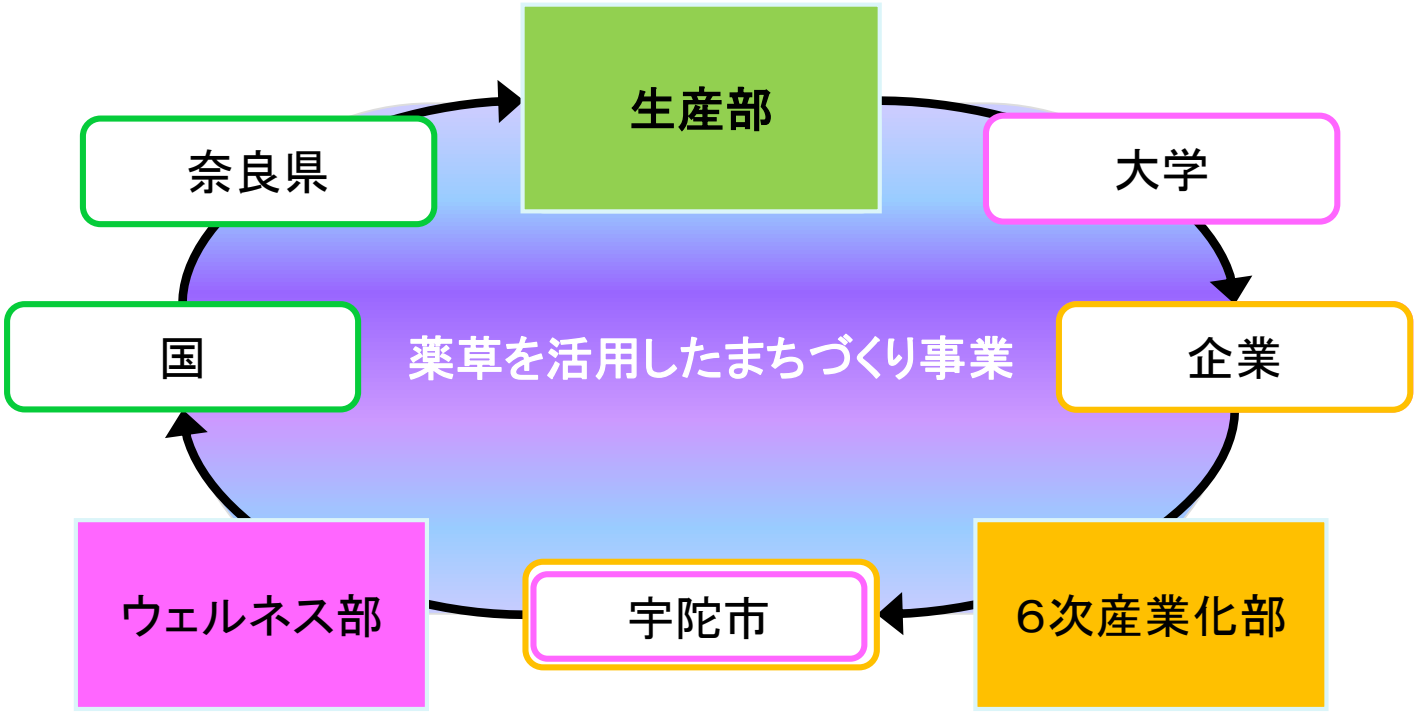
4 包入り・1,200 円（税抜）

この他、よもぎやレモンバームの精油・蒸留水など、各種取り扱っております



大和かぎろひでは、奈良県宇陀産の
大和当帰葉をはじめとする有機栽培
された薬草やハーブをお届けしています

良質な薬草栽培を目的とし、生産者の所得向上を目指す。



薬草の魅力を発信し、薬草のまち宇陀・ウェルネスシティー宇陀の発信をおこなう。

市内で栽培される薬草を活用した6次産業化を目的とする。